

春日部市立備後小学校

特別支援教育

発達障害・情緒障害通級指導教室
教科の補充指導
「読みに困難さのある児童の指導」



ビジョントレーニング
単語の抽出や文節区切りで
読みのウォーミングアップ



本や写真から語句のイメージを
広げ、意欲を引き出す



分からない語句の意味を
辞書で調べる



参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

- これまで子供の弱みばかり見ていたことに気付かされた。これからは強みを見て指導に生かせるようにしたい。
- 通級指導教室の授業を参観する機会はなかなかないので、とても参考になった。
- 様々な立場、目線からの意見があり、とても参考になった。同じような悩みを共有できたこともよかった。
- いかに苦手意識をもたせずに取り組ませるか。子供の特性を生かして授業を組み立てていることがよくわかった。
- 通級指導教室の中でどのように支援され、どんな力をつけているかとても興味があった。今回のような機会はこれまでなかったので、とてもありがたかった。
- 読みに困難のある児童が私のクラスにもいるので、とても参考になった。これからの指導に生かしたい。
- 特別支援教育の役割の大きさを改めて認識した。自分ももっと力をつけて、子供たちの成長を支えたい。
- 教師の児童に対する愛情を強く感じる授業だった。児童、保護者、在籍級担任との信頼関係の厚さは、日々尽力しているからこそ生まれていると感じた。



語句カードの工夫



PCを活用した視覚情報の
提示と言語のイメージ化



4コマ漫画を活用した
感情語表出訓練



通級に対する理解を深めるための廊下の掲示物



モニターを使った授業参観



授業後の教室内見学
教材・教具の説明



ワークショップ型研究協議
様々な見方や考え方の出し合い



ワークショップ型研究協議
授業者との意見交換



ワークショップ型研究協議
分析表による意見の構造化

研究協議における意見や感想

- イメージを大切に視覚支援が行われていた。
- 4コマ漫画が日常生活と連動していて効果的であった。
- 児童の実態分析と調査が素晴らしい。児童をやる気にさせる言葉かけが多く見られた。
- 児童の興味関心を生かした題材設定になっていた。
- 称賛の言葉が児童の自信につながっていた。
- 詳細な実態把握をもとにアプローチが図られており、児童が安心して授業に取り組んでいた。
- イメージを大切に視覚支援が行われていた。
- 児童の強みを生かしながら、自分自身の苦手なことに気づかせている。
- 相互に信頼関係があることで、学習効果がUPしている。
- ワークシートで見通しをもつことで自信につながっている。
- 何を学ぶかを意識し、自身の成長を実感することで自己肯定感にもつながっている。
- 担任や保護者との連携にとどまらず、眼科や臨床心理士等専門機関との連携も大切だと感じた。
- 担任との連携がむずかしいが、連携のためには実際に見てもらえる機会があるとよいと思う。



特別支援教育推進専門員
による実践的指導



ワークショップ型研究協議
全体発表による意見交流

